

基礎ゼミ体験実習・図書館

新入生のための基礎ゼミ体験実習が、学科別に4月5日(火)～8日(金)に行われます。この期間は、全館を使つての実習となりますので、図書館は閉館いたします。

住所変更は？

春は引越しの季節ですね。住所が変わつた方は、図書館に住所変更の手続きをお願いします。

TACを利用しよう

OPACをみても見つからない資料はありませんか。あきらめないで、TAC加盟館(ICU、東京経済大学、津田塾大学、武蔵野美術大学)の図書館資料をTACOPACで調べましょう。所蔵していればTLLサービス(図書館間貸出)が利用できます。通常、申込から1週間位で資料が到着します。詳細はメインカウンターでお尋ねください。

卒業生の方へ

図書館は卒業してからも登録すれば利用できます。利用の種類や方法については、「図書館ガイド」卒業生利用者用」をご覧ください。詳しくはメインカウンターでお尋ねください。

メインカウンターの配置が変わりました

3月からメインカウンターの配置が変わり、それに伴つて機能も若干変更しました。正面玄関に近い側から「総合受付・登録」、「貸出」、「返却」となります。「総合受付・登録」では、本学卒業生や外部利用者の方の利用登録などを行います。

データベース・映像配信

サービスに関するお知らせ

- ・ EBSCOhost Integrated Search (EBSCOhostのインターフェースによる統合検索サービス)が利用できるようになりました。
- ・ Naxos Video Libraryが利用できるようになりました。

今年の表紙は？

270号から表紙が変わりました。今年度は武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科2年の池田咲さんの作品です。

作品についてのコメント

この絵は「本の中に潜むメロディ」というイメージで作りました。本は単体として存在していますが、たくさん読むことで知識がどんどんつながっていき、一つの大きなカタマリになります。それは小さな音符が大きなメロディを作り出すのに似ていると思います。

テーマ展示 in ブラウジングルーム・AV資料室

2010年12月13日(月)～2011年1月28日(金)

宮沢賢治の世界 —《朗読の楽しみ 第1回》
関連資料、自作歌曲資料を中心に—
企画●国立音楽大学附属図書館広報委員会

去る2010年11月25日、宮沢賢治の童話『よだかの星』と『雪渡り』を題材とした《朗読の楽しみ 第1回》を開催しました。それに伴い、ブラウジングルームの一部で宮沢賢治の展示を行っていましたが、一部の資料の入れ替えを行い、引き続き展示を行いました。また、AV資料室では、賢治が作詞や作曲を行った作品を収録している資料等をご紹介します。

ガイダンス

1月19日(水) 古川聡先生ゼミガイダンス(3年・幼児教育)

ゲスト

11月27日(土) 明治大学司書課程履修者 20名
12月17日(木) 都立武蔵高等学校附属中学校 11名
2月10日(木) 都立あきる野学園 7名
3月2日(水) 昭和音楽大学大学院生 15名

テーマ展示 in ブラウジングルーム

1月31日(月)～3月18日(金)

マスカーニ《友人フリッツ》
企画●国立音楽大学附属図書館広報委員会

3月5日に行われた音楽研究所 オペラ演奏研究部門公演に伴い、《L'amico Fritz(友人フリッツ)》に関する資料を展示しました。

テーマ展示 in ブラウジングルーム・AV資料室

4月4日(月)～5月6日(金)

1791:モーツァルト最後の年
2011年基礎ゼミコンサート
参考資料展

企画●市川啓子(国立音楽大学附属図書館総務部)

今年度の基礎ゼミコンサートで演奏される《ピアノ協奏曲K. 595》と歌劇《魔笛》第2幕抜粋の参考資料展として、この2つの楽曲が作曲されたモーツァルト最後の年、1791年に焦点を当てながら、両曲に関する興味深い資料を選んで展示いたします。

